



**Q50 R**

取扱説明書

INTCO

SUNRISE  
MEDICAL

QUICKIE

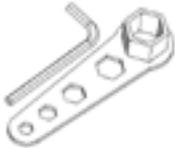


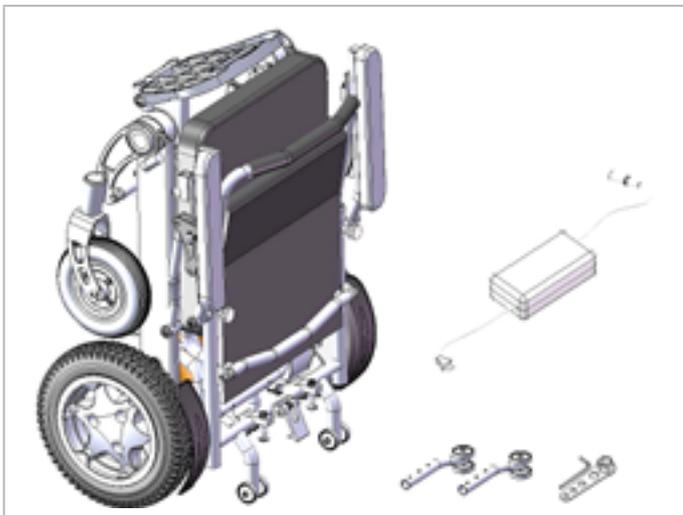
サンライズメディカルは、研究開発から生産までのすべての段階において、製品の品質を保証するISO-13485の認証を取得しています。本製品は、EUおよび英国の規制で定められた基準に準拠しています。表示されているオプションやアクセサリは有償での販売となります。



## 1. クイックスタートガイド

### 1. フレーム本体と交換部品リスト

1. フレーム	x1	
2. 充電器	x1	
3. 転倒防止ホイール (着脱可能)	x2	
4. 工具	x1	



商品到着後、上の写真に従って部品の欠損や 破損の有無を確認する必要があります。ご不明な点がございましたら、サンライズメディカルまたは販売代理店までお問い合わせください。

## 2. 取り付け手順

### ステップ 1. フレームを展開する

電動車いすを箱から取り出し、背もたれが完全に広がるまで図の方向に引きます。(図 2.1 -2.3)

図 2.1

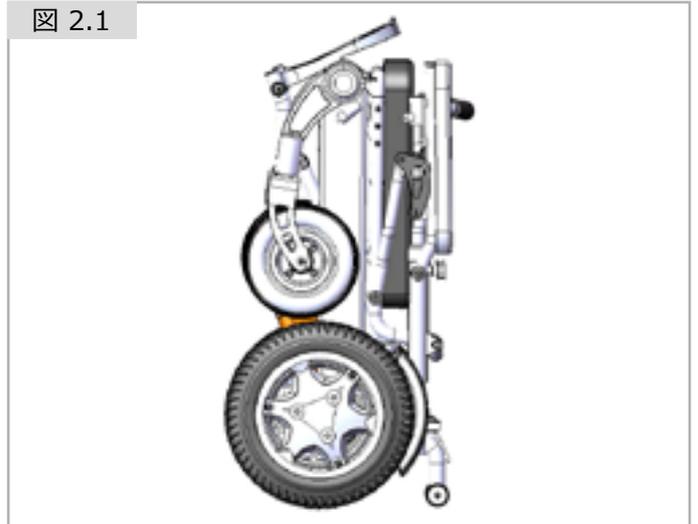


図 2.2

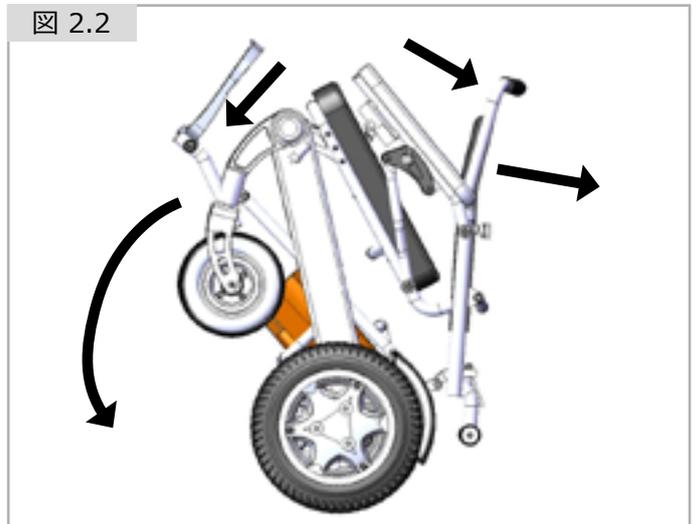
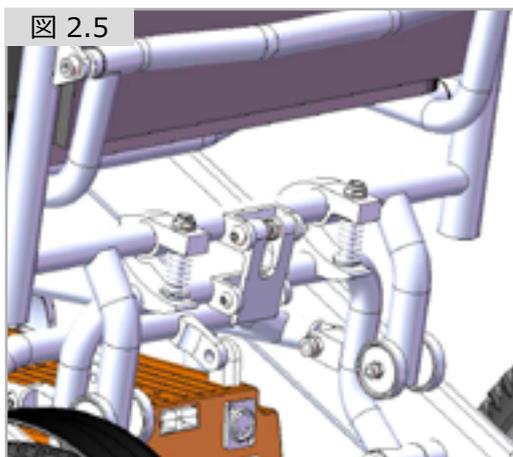
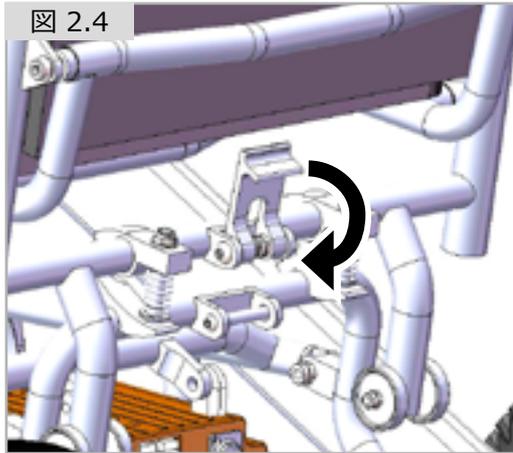


図 2.3



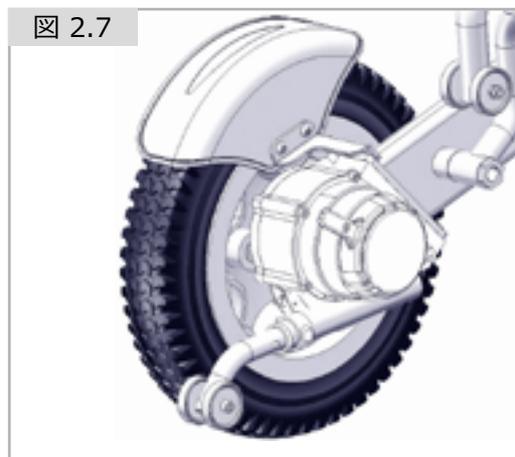
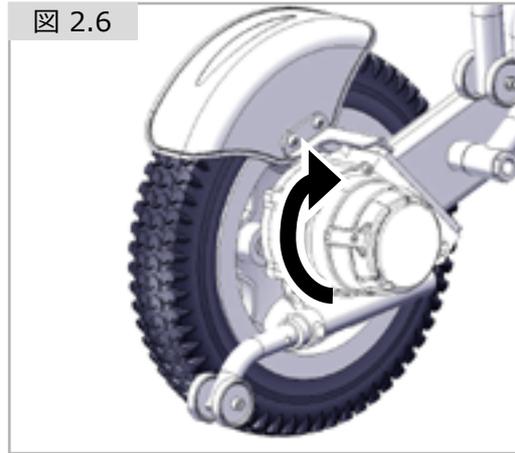
## ステップ 2. ロックする

固定用フックを倒し、ロックピンにしっかりと押し込みます。しっかりと固定されているか確認します。



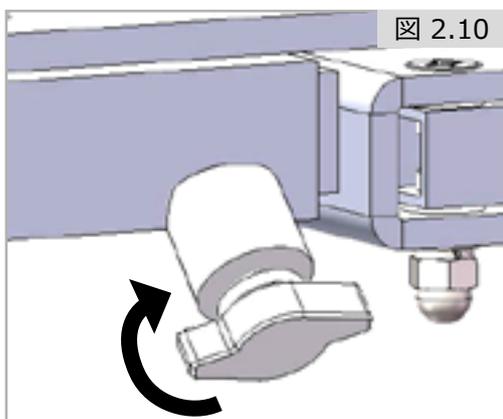
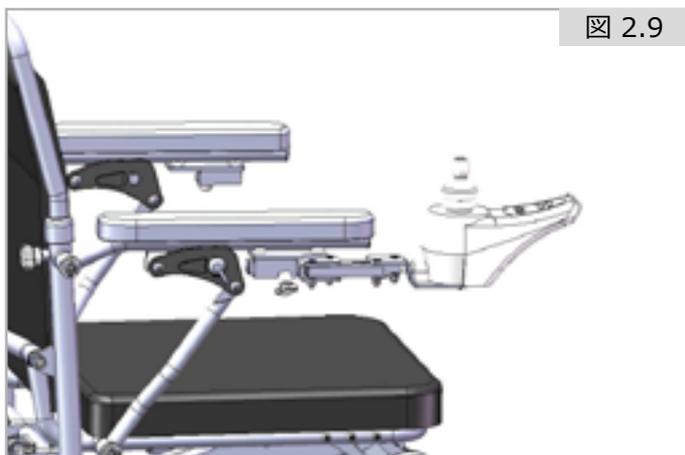
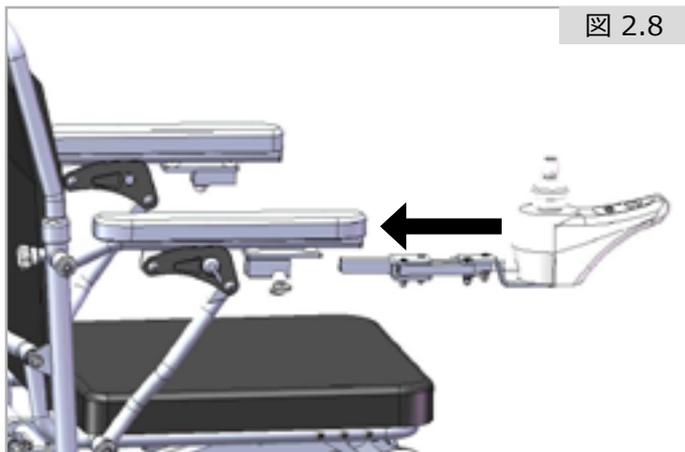
## ステップ 3. ブレーキレバー スイッチ

ブレーキハンドルをドライブモードにします。詳しくは、3.0 利用方法 - 3.3 電磁ブレーキ をご参照ください。



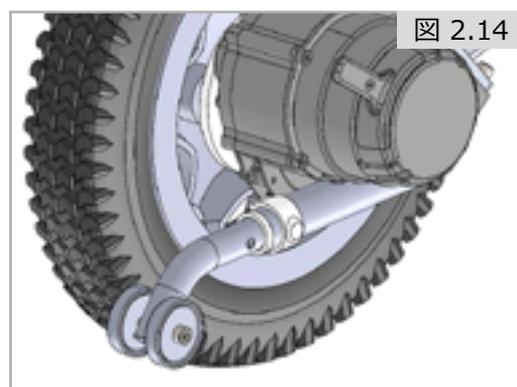
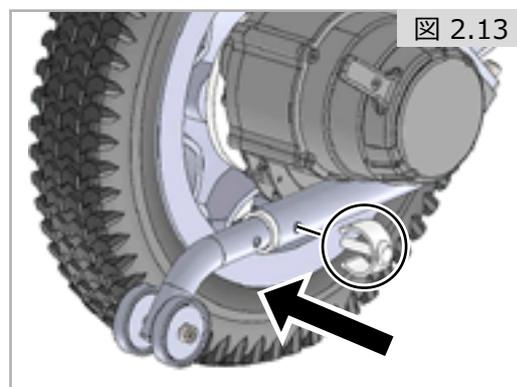
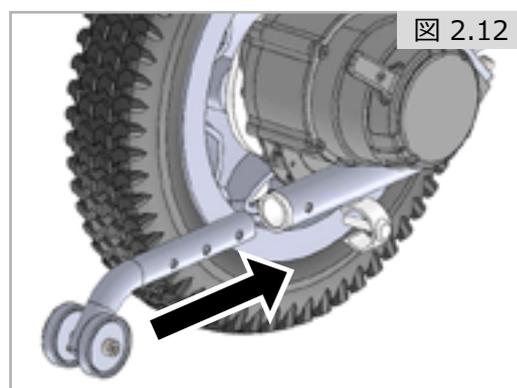
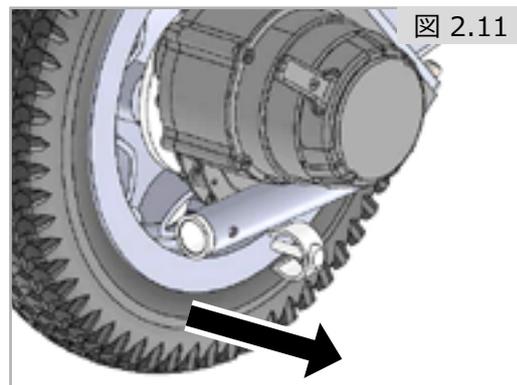
#### ステップ 4. コントローラーの取り付け

コントローラーを梱包から取り出し、図2.8～2.9のように取り付けます。



#### ステップ 5. 転倒防止チューブの取り付け

C型クリップピンを抜き、図の方向に従って転倒防止チューブを挿入します。フレームの対応する穴に合わせてからC型バックルを入れて、固定されているか確認します。



## ユーザー情報

### 使用目的 電動車いす：

電動車いすは、歩行が困難な方、または移動に制限のある方が、屋内外で個人的に使用するためのものです。介助者用コントロールモジュールが装着されている場合、電動車いすは利用者に代わって介助者が操作することができます。デュアルコントロールモジュールが装着されている場合、電動車いすは使用者が操作することもできますし、切り替えて、使用者に代わって介助者が操作することもできます。最大重量制限（使用者の体重と車いすに装着された付属品の重量の両方を含む）は、車いすのフレームシャーシに貼られたシリアルナンバーのラベルに記載されています。車いすの梱包には車いすのシリアルナンバーが記載されており、車いすに付属の取扱説明書のフロントページに貼付することができます。保証は、製品が指定された条件下で、意図された目的のために使用された場合にのみ、受けることができます。車いすの想定寿命は5年です。サンライズメディカルが正式に承認していない限り、第三者の部品を車いすに使用したり、取り付けたりしないでください。

### 注意：

#### 一般ユーザーへのアドバイス

これらの指示に従わない場合、身体への傷害、製品の損傷、または環境破壊につながる可能性があります！

利用者及び／又は患者への通知：機器に関連して発生したいかなる重大な事故も、製造業者および使用者または患者が居住する加盟国の所轄官庁に報告されなければなりません。

#### B4M 特注加工

B4M製品が製造者の意図したとおりに作動し、機能することを確認するために、サンライズメディカルは、初めて製品を使用する前に、B4M製品に付属したユーザー情報をすべて読み理解することを強く推奨します。

また、サンライズメディカルでは、ユーザー情報を読んだ後に廃棄せず、今後の参考のために安全に保管することを推奨しています。

### 医療機器との組合せ

この医療機器と他の医療機器または他の製品との組み合わせが可能な場合があります。どのような組み合わせが可能かについては、以下をご参照ください。

記載されているすべての組み合わせは、一般的な安全要件と性能要件を満たすことが検証されています：医療機器規則2017/745のセクション14.1

取り付けなどの組み合わせに関する指針は、以下のサイトで確認できます。

[www.SunriseMedical.eu](http://www.SunriseMedical.eu)

### 適応

フィッティングのバリエーションとモジュラー式設計が豊富です。下記のような理由により、歩けない方や移動に制限がある方にお使い頂けます：

- 麻痺
- 四肢の喪失（脚部切断）
- 四肢の欠損変形
- 関節拘縮/関節損傷
- 心臓や循環不全、平衡感覚障害、悪液質などの病気や、上半身にまだ力がある高齢者

### 禁忌事項

以下の場合、車いすを使用してはなりません：

- 知覚障害
- 平衡失調
- 座位障害

### 注意：

車いすの操縦には、十分な認知能力、身体能力、視覚能力が必要であることにご留意ください。使用者は車いすを操作している間、その行動の影響を評価し、必要であればそれを修正することができなければなりません。サンライズメディカルは、製造業者として、任意に追加された部品の性能およびの安全な使用を評価することはできません。

これに起因する損害については、一切責任を負いかねます。

車いすおよび追加取付部品の説明書をご参照ください。車いすと追加取付部品の安全な使用方法を使用者に指導してください。読み、理解し、遵守すべき特定の警告を利用者に知らせてください。

INTCOはISO9001の認証を取得しており、この車いすの開発・製造の全段階における品質を保証しています。



**警告！**

本マニュアルを読み、理解するまで、車いすを使用しないでください。

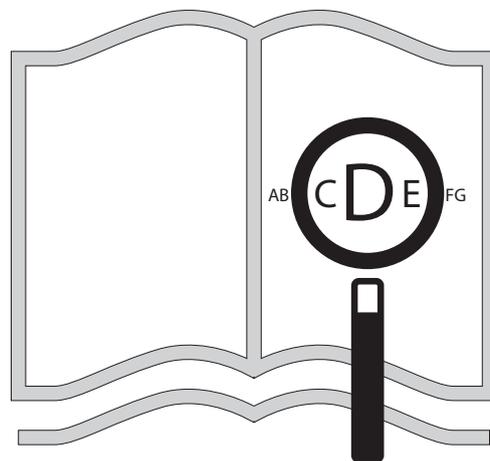


INTCOは、本製品がクラス1機器であり、EU医療機器規則(EU) MDR 2017/745の要件に適合していることを、自らの責任において宣言します。

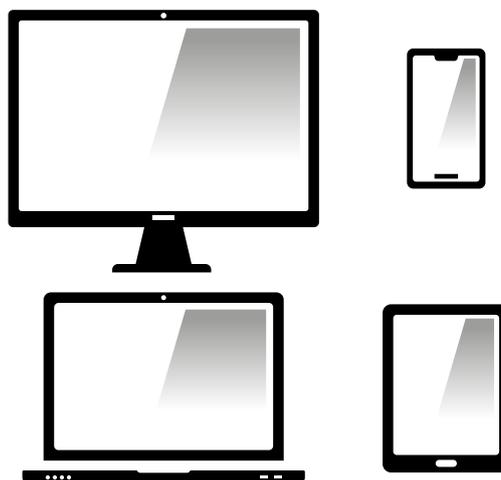


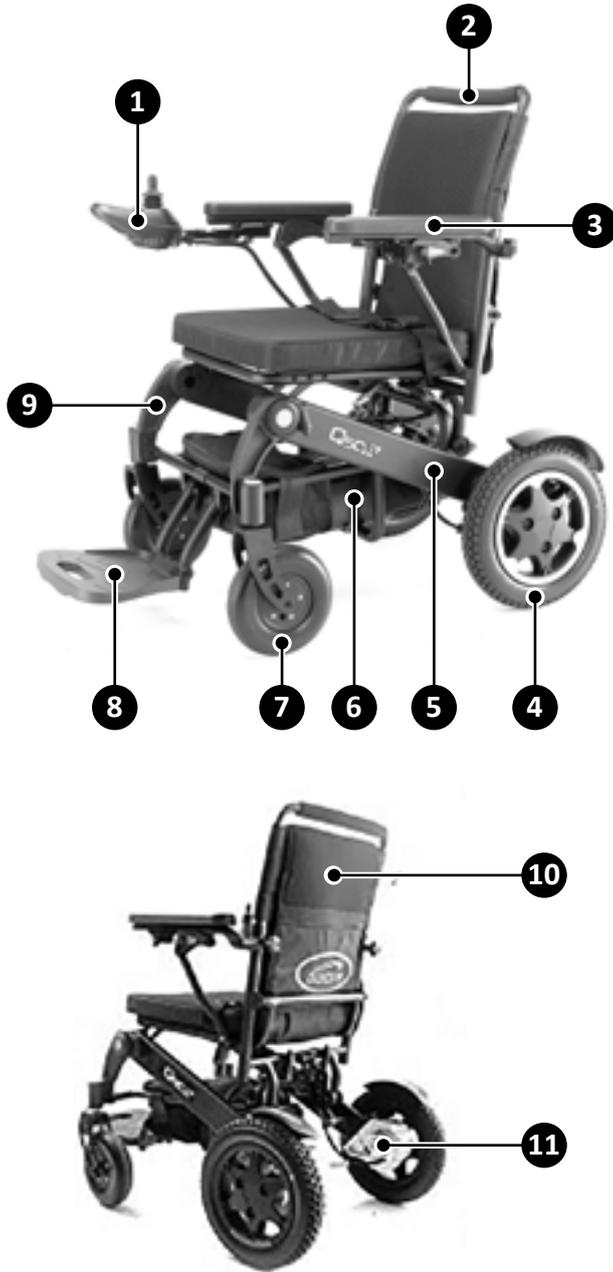
製造元であるINTCOは、本製品が英国医療機器規制2002年第618号に適合していることを宣言します。

シリアル番号やその他の重要な情報は、製品フレームの左側にあるネームプレートに記載されています。



視覚に障害のある方は  
この文書はPDF形式で  
下記からご覧いただけます  
[www.SunriseMedical.eu](http://www.SunriseMedical.eu)





- |                           |             |
|---------------------------|-------------|
| 1. ジョイスティック & 電動モジュール VSI | 7. キャスター    |
| 2. プッシュハンドル               | 8. フットプレート  |
| 3. アームレスト&アームレストパッド       | 9. フォーク     |
| 4. リアホイール（後輪）             | 10. バックサポート |
| 5. フレーム                   | 11. モーター    |
| 6. バッテリーボックス              |             |

継続的な製品改良の一環として、INTCOは予告なく仕様およびモデルを変更する権利を有します。また、一部の機能やオプションは、すべての車いす構成に対応しているわけではありません。

以下の寸法はすべて概算であり、変更される場合があります。

<b>1. クイックスタートガイド</b> .....	<b>3</b>
1. フレーム本体とスペア部品リスト .....	3
<b>2. 取り付け手順</b> .....	<b>3</b>
ステップ 1. フレームを展開する .....	3
ステップ 2. ロックする .....	4
ステップ 3. ブレーキレバー スイッチ .....	4
ステップ 4. コントローラーの取り付け .....	5
ステップ 5. 転倒防止チューブの取り付け .....	5
<b>ユーザー情報</b> .....	<b>6</b>
<b>Q50R 特徴</b> .....	<b>8</b>
<b>1.0 安全について</b> .....	<b>9</b>
1.1 安全ガイド .....	9
<b>2.0 製品概要</b> .....	<b>12</b>
2.1 シリアルナンバーと情報ラベル .....	12
<b>3.0 利用方法</b> .....	<b>14</b>
3.1. コントローラー .....	14
3.2. バッテリー .....	16
3.3. 電磁ブレーキ .....	20
3.4. コントローラー調整レバー: .....	20
3.5 転倒防止 .....	21
3.6 アームレスト .....	21
3.7 充電手順 .....	22
3.8. 移乗 .....	22
3.9. 折りたたむ .....	23
<b>4.0 移動</b> .....	<b>24</b>
4.1 悪天候に対する防護策 .....	24
4.2 飛行機での旅 .....	24
<b>5.0 お手入れ&amp;洗浄方法</b> .....	<b>24</b>
5.1 一般ガイダンス .....	24
5.2 製品確認 .....	25
5.2.1 毎日のチェック: .....	25
5.2.2 毎週のチェック: .....	25
5.2.3 毎月のチェック: .....	25
5.3 中長期の保管: .....	25
5.4 電動車いすのお掃除 .....	26
<b>6.0 故障修理の手引き</b> .....	<b>28</b>
<b>7.0 EMC 指針</b> .....	<b>30</b>
7.1 安全について: 電磁波 .....	30
<b>8.0 廃棄とリサイクル</b> .....	<b>32</b>
<b>9.0 サービスアドバイス - サービス履歴</b> .....	<b>33</b>
<b>10.0 保証</b> .....	<b>34</b>

## 1.0 安全について

本取扱説明書に記載されている指示に従えば、故障のない状態で未永くお使いいただけます。

### ⚠ 警告！

本取扱説明書に記載されている警告を守らないと、人身事故や本電動車いすの損傷の原因となることがあります；

### ⚠ 注意！

利用者に注意を促してください。これらの事項に注意を怠ると、電動車いすに損傷を与えることがあります；

### ⚠ 促す！

操作中に起こりうる現象を利用者に促し、できるだけ早くこの電動車いすの操作技術を習得できるようにします。

## 1.1 安全ガイド

### 概要：

本製品は、日常的な移動のために運動能力の低下した人々のために設計されており、折りたたんで持ち運ぶのが簡単です。電動車いすの組み立ては、専門の取り付け業者が提供された工程説明書に従って行か、本製品の正規代理店が工程説明書を提供することをお勧めします。組み立てが正しく完了せず、その結果、使用部分またはケア部分に問題が生じた場合、INTCOはその責任を負いません。使用者は、訓練を受けた担当者の監督のもとで、本製品の使用を練習しなければなりません。

本製品を安全に使用するための安全上のヒントをいくつかご紹介します。サンライズメディカルでは、車いすを使用する前に、車いすがスムーズかつ安全に動作するかどうかを確認することを推奨しています。点検の詳しい方法については「6.故障修理の手引き」をお読みください。

本製品をご使用になる前に、以下の点をご確認ください：  
コントローラーとバッテリーボックスの接続をチェックし、安全性と正確性を確認します；

- バッテリー残量を確認します；
- ラップベルトの固定具合を確認します；
- ブレーキシステムを点検します。

万一、不具合が発生した場合は、速やかに正規販売代理店にご連絡ください。

### 耐荷重

本製品の最大耐荷重は136kgです。

### ⚠ 警告！

サンライズメディカルは、重量オーバーによる人身事故および車両損害について責任を負いません。

### 傾斜情報：

建物によっては傾斜があり、一部の傾斜は曲がり角を含むこともあります。斜面での旋回には、この製品を使いこなすスキルが必要です。

傾斜を上がる時は、製品を動かし続けるようにすること。一旦停止して再スタートする場合は、ゆっくりスタートするようにスピードを調整します。下り坂では、スピードを最も遅く設定し、前進します。製品のスピードが設定または想定よりも速く下り坂を下っている場合は、レバーを下げて車いすを停止させ、ゆっくりとレバーを前に押ししてください。

### ⚠ 警告！

危険な斜面（雪に覆われた地面、芝生、湿った葉で覆われた斜面など）を走行しないでください。

### ⚠ 警告！

坂道を登るときは、傾斜面をまっすぐ走ります。そうすることで、横転の可能性が大幅に低くなります。坂を登るときは、くれぐれも極端な高所に注意すること。

上り坂や下り坂では絶対に後進しないでください。人身事故につながる恐れがあります。

弊社の車いすの安全な登坂角度は8°です。（図1-1と図1-2を参照）

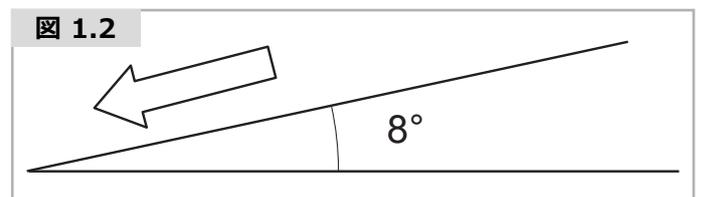
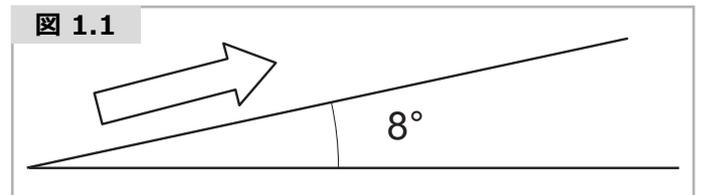
### ⚠ 警告！

8°を超える傾斜を走行しようとする、転倒の原因となり、人身事故や製品破損の恐れがあります。

弊社の車いすの安全な登坂角度は8°です。（図 1.1と図 1.2を参照）

図 1.1 上り坂の最大傾斜角度

図 1.2 下り坂の最大傾斜角度



### 屋外走行に必要な条件:

本製品は、一般的なセメント舗装やアスファルト舗装を走行することができます。舗装を選ぶ際には、以下の点に注意すること:

- 知らない土地や柔らかい土の上ではスピードを落とします。
- 濡れた芝生での走行は避けます。タイヤがスリップする恐れがあります。
- 柔らかい砂利や砂浜での走行は避けます。

路面の状態に不安がある場合は、なるべく走行しないこと。

### 手動モード:

本製品は、介助者が手動で車いすを押すことができるフリーホイールモードを搭載しています。手動モードについて詳しくは、「3.0 利用方法---3.3 電磁ブレーキ」

#### ⚠ 警告!

フリーホイールモードの使用は、介助者が製品の後ろを押さえている場合に限りです。さもないと、製品が制御不能に暴走し、人身事故を引き起こす可能性があります。

警告! 車いすに座っている時、自分でポジションを動かさないでください。コントロールを失い、人身事故につながる恐れがあります。介助者に助けを求めてください。

#### ⚠ 警告!

フリーホイールモードのまま車いすを傾斜のある場所に置くことは禁止されています。車いすが制御不能に転がり、人身事故を引き起こす可能性があります。

### 固定された障害物 (階段、縁石など)

#### ⚠ 警告!

段差、縁石、その他の障害物を乗り越えながら後進しないでください。製品が転倒し、怪我をする恐れがあります。

### 道路と駐車場:

#### ⚠ 警告!

本製品の高速道路での走行は禁止されています。車いすに乗っているときに、他人に見られることは簡単なことではないことを知らなければなりません。現地の交通規則を遵守してください。道路上に障害物がない場合でも、慎重に運転する必要があります。

### 階段やエスカレーター:

電動車いすは階段やエスカレーターを昇降する機能はありませんが、エレベーターを利用することはできます。

#### ⚠ 警告!

階段やエスカレーターの上り下りには本製品を使用しないでください。そのようなことをすると、あなたや他の人に怪我をさせたり、本製品を破損させたりする恐れがあります。

### 電磁場:

電波は電動車いすに干渉する可能性があります。電波は電磁エネルギーの一種です。このエネルギーが悪影響を及ぼす場合、私たちはそれを電磁干渉あるいは電波障害と呼んでいます。

車いすを使用する際、携帯電話やその他の送信アンテナの影響を受け、車いすの使用に支障をきたす場合があります。

電源スイッチがオンのときは、高出力の携帯無線機や受信機を使用しないでください。

携帯電話などの個人用通信機器は、認定された製品を使用してください。(注:このような認定された電子製品は、関連する標準テストによると、電磁適合性の要件に準拠しており、この車いすの通常の作業を妨害しません)

ラジオやテレビの送信機など、近くに電波を発信するものがある場合は、その近くに近づかないように注意するか、慎重に走行してください。

電磁波の影響により、ブレーキが利かなくなったり、電動車いすが制御不能になったりすることがあります。安全な場所にいる場合は、できるだけ早く電源を切ってください。

### 電動車いすに座ったり、降りたりすること

電動車いすに座ったり降りたりするには、良いバランス感覚が必要です。車いすの乗り降りを練習するときは、必ず誰かにサポートしてもらいましょう。

怪我を避けるため、本製品を初めて使用する場合は、訓練を受けた人が補助することをお勧めします。車いすを使用する前に、以下の操作を完了してください：

コントローラーがオフで、製品が電動モードになっていることを確認してください。「3.0 利用方法 3.3 電磁ブレーキ」参照。

アームレストが上がっているか、フットプレートが上がっていることを確認してください。そうすることで、足がフットプレートに当たりません。**警告！** 電動車いすに乗り降りする前に、電源が切れていることを確認してください。

さもないと、車いすにぶつかって重大な人身事故を引き起こす可能性があります。

### **警告！**

フットプレートの上に立たないでください。車いすが転倒し、人身事故の原因となります。

### **バッテリー：**

警告に従うだけでなく、関連するその他の操作要件も順守する必要があります。詳細は「4.移動」参照。

### **警告！**

バッテリーを分解、修理、改造しないでください。

### 車いすの偶発的な移動を防止

### **警告！**

しばらく所定の位置に留まる場合は、誤ってコントローラーの操作レバーに触れるなどして不用意に動き、人身事故が発生するのを防ぐため、電源を切ってください。

### **ユーザーの制限：**

以下の場合、車いすはご利用いただけません：

- 電動車いすを安全に操作するための体力、知力、緊張力を持ち合わせていない利用者。
- 視覚障害者、知的障害者の方は、医療従事者にご相談ください。
- 使用者は、走行中に上半身のバランスを維持し、路面の段差による衝撃に耐える能力を有していなければなりません。

## 2.0 製品概要

製品名	電動車いす
機種	Q50R
製造会社	Jiangsu Intco Medical Products Co.,Ltd.
登録住所	NO.77 Yandunshan Road, Dagang Zhenjiang, Jiangsu Province 212132 P.R. China
製造拠点	NO.77 Yandunshan Road, Dagang Zhenjiang, Jiangsu Province 212132 P.R. China
販売業者	サンライズメディカルジャパン株式会社
EC代表	Sunrise Medical GmbH
主要構造	本製品は電気部分と車いす本体の2つの部分から構成されています。電気部分には、モーター、バッテリーボックス、コントローラー、充電器が含まれます。車いすの主な部品には、前輪、後輪、フレーム、アームレスト、フットプレート、シートクッション、背もたれがあります。

## 2.1 シリアルナンバーと情報ラベル

 Sunrise Medical GmbH Kahlbachring 2-4 D-69254 Maisch / Germany	 Jiangsu Intco Medical Products Co Ltd NO.77 Yandunshan Road, Dagang Zhenjiang, Jiangsu Province 212132, China	 2020-05-23			
POWER WHEELCHAIR E-ROLLSTUHL CARROZINA ELETTRONICA WÓZEK INWALIDZKI ELEKTRYCZNY	SILLA DE RUEDAS ELÉCTRICA FAUTEUIL ROULANT ÉLECTRIQUE	 <b>SN</b> 301200523001			
TYPE: Q50R		C/N: P2320000			
 MAX 136kg	 MAX 174kg	 MAX 6Kkm/h	 MAX 8°	 MAX 90/84kg	

TYPE:	製品名/SKU 番号
	転倒防止チューブを装着した場合の最大安全勾配、車いすの設定、ユーザーの姿勢、身体能力による
	最大ユーザー体重
	最大耐荷重
	最大速度
	最大車軸荷重
	UKCA マーク
	CE マーク
	使用上の注意をよく読む
	電気/電子機器をWEEE規制に従って廃棄しなければならないことを示す。
 XXXX-XX-XX	製造年月日
	シリアルナンバー
	医療機器
	製造元の住所
	ISO 7176-19:2008. に準拠した衝突試験
	輸入者の住所
	英国責任者
	スイスの代表者の住所
	欧州の代表者の住所



ISO 7010-M002  
取扱説明書/小冊子は必ずお読みください!  
(ブルーアイコン)

## 仕様書 (EN 12184 & ISO 7176-15)

最大乗員質量：Q50R 136kg ユーザー

車いすQ50Rは以下の規格に適合しています：

- a. 静的強度、衝撃強度、疲労強度に関する  
要求事項と試験方法 (ISO 7176-8)
- b. 電動車いす用電力及び制御システムの要求  
事項及び試験方法 (ISO 7176-14)
- c. ISO 7176-9に準拠した気候試験
- d. 本製品はクラスB電動車いすとして指定されて  
います。
- e. 電磁両立性  
(7176-21, IEC 60601-1-2:2014)

ISO 7176-15	最小	最大	コメント
全長 (レグレスト込み)	-	1030mm	
全幅	-	600mm	
折りたたみ時の長さ	-	800mm	
折りたたみ時の高さ	400mm (flat)	800mm (upright)	
総質量 (バッテリー込み)	-	37.5 kg	
最も重い部分の質量	-	5.5kg	バッテリー
下り坂での静的安定性	25.9°	26.7°	
上り坂での静的安定性	22.7°	24.1°	
横方向の静的安定性	20.8°	22.7°	
エネルギー消費量 (最大走行範囲)	-	50km	
上り坂での動的安定性	-	10°	最も安定しない/最も安定したシート
障害物乗り越え	mm	50mm	
最大前進速度	-	6km/h	
最高速度からの 最小制動距離	420mm	-	
シートプラン角度	-	2°	
有効シート奥行	-	450mm	
有効シート幅	-	430mm	
前座高	-	490mm	クッションなし
背角度	-	8°	
バックレスト高	-	550mm	クッションなし
フットレストからシートまでの 長さ	-	400mm	
脚から座面までの角度	-	100.5°	
アームレストからシートまでの 長さ	-	280mm	クッションなし
最小回転半径	609mm	-	
EN 12184	最小	最大	コメント
安全に下りられる縁石の 最大高さ	-	50mm	
通路の最小幅	1100mm	-	
最低地上高	80mm	-	
速度制御操作力	-	3,8 N	
方向制御操作力	-	2,5 N	

**注意：** オプションや措置の中には、国によっては利用できないものもあります。

### 3.0 利用方法

車いすを運転する際の操作手順は以下の通りです：

1. 車いすがドライブモードであることを確認する。
2. 電源を入れる。
3. 速度を調整する。
4. コントローラーハンドルを次のように操作する：

車いすの動作モード	ジョイスティックの操作方法
前進	ジョイスティックを前方に押す
後進	ジョイスティックを後方に引く
右旋回	ジョイスティックを右に向ける
左旋回	ジョイスティックを左に向ける
停止	ジョイスティックを離すと、車いすは自動的に停止する

#### 3.1. コントローラー

##### コントローラーの構成

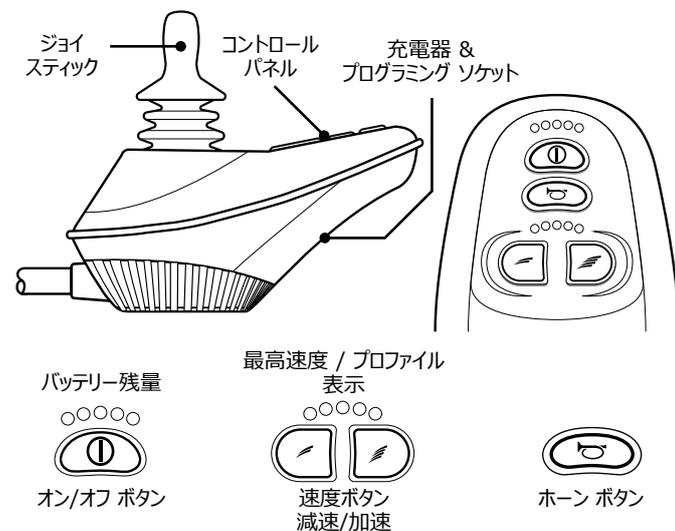
コントローラーがあれば、製品を操作することができます。コントローラーは車いすを制御し、バッテリーレベルを検出し、作業状態と電子システムの状態を制御することができます。

コントローラーには以下のものが含まれます：

1. ジョイスティック；
2. キーパネル；
3. 充電インターフェース；
4. 電源ラインコネクター；
5. モーターワイヤーの接続；

##### ジョイスティック；

ジョイスティックは車いすの方向とスピードをコントロールします。ジョイスティックを押すと、車いすが動きます。レバーを押す力が大きいほど、車いすの動作速度は速くなります。



### ⚠ 警告！

車いすが誤って動いてしまった場合は、すぐにレバーを離してください。車いすは自然と止まります。

### オン / オフ ボタン

オン/オフ ボタンは、コントローラーのオン/オフに使用します。  
警告 緊急時以外はオン/オフキーを使用して車いすを停止させないでください。車いすが急停止します。

### ⚠ 警告！

車いすが静止している時は、誤って車いすが動かないように電源を切ってください。

## バッテリー残量表示

バッテリー残量表示はジョイスティックの前にあります。コントローラーが動作しているときは、バッテリー残量、コントローラーの状態、電源システムの状態が表示されます。ディスプレイのライトがすべて点灯したら、バッテリーは完全に充電されています。(すべてのライトは、バッテリーが完全に充電されていることを意味するものではありません。充電の際は、充電器の表示をご確認ください。)

1. 赤いランプだけが点灯しているか、赤いランプが点滅している：バッテリーが不足していることを意味しますので、すぐに充電してください；
2. すべてのLEDが急点滅している：コントローラーまたは電源システムが故障したか、またはドライブモーターが切り離された；
3. すべてのライトが交互に点滅する：コントローラーの起動時にジョイスティックが正常な位置にない。このような場合は、コントローラーの電源を切り、ジョイスティックを元の位置に戻してから、再度電源を入れてください。

**ポイント！** それでも改善しない場合は、販売代理店にご相談ください。

## 速度表示

速度表示は、現在の設定の最高速度を表示します。右側のLEDライトは、現在の最高速度設定を示します。速度制限モードは、プログラムによって設定されたある値までの最高速度制限を意味します。

速度表示には5段階の速度調整機能があります。

速度表示LEDライトがすべて点灯している場合、最高速度は5.4km/h（プラスマイナス5%）  
4つのLEDライトの速度は4.7km/h（プラスマイナス5%）  
3つのLEDライトの速度は4.1km/h（プラスマイナス5%）  
2つのLEDライトの速度は3.5km/h（プラスマイナス5%）  
1つのLEDライトの速度は2.7km/h（プラスマイナス5%）

**注意！** 車いすの性能に慣れるまでは、低速運転に設定してください。

## 不正使用を防止するために車いすをロックするためのガイドライン：

この車いすは電子ロックで不正使用から守られています。

**ロックする：** 充電器が接続されている場合はプラグを抜き、車いすのスイッチを入れてください。その後、ピープ音が鳴るまでオン/オフボタンを押します。その後、ピープ音が鳴るまで12時方向、さらにピープ音が鳴るまで6時方向にジョイスティックを倒します。車いすはロックされ、電動ドライブは作動しなくなります。

**解除する：** 車いすの電源を入れ、ピープ音が鳴るまでジョイスティックを12時方向まで倒し、ピープ音が鳴るまで後方に倒します。そしてジョイスティックを離すと、車いすのロックは解除されます。

## ホーンボタン

ホーンをコントロールするためのボタンです。前方に何らかの生き物による妨げがある場合、ホーンボタンを押すとサイレンが鳴り、事故を回避することができます。

## 充電ポート

コントローラー前面の3穴XLRソケットから車いすを充電するには、別の充電器を使用してください。

## コントローラー接続

### ⚠ 警告！

誤った接続は、コントローラー、充電器、およびコネクターの損傷の原因となります。

### 3.2. バッテリー (図 3.1)

バッテリーは製品の中央と後部に固定され、電源出力ポート、過負荷保護装置、充電穴があります。

**出力ポート**：コントローラーに接続され、各システムに電力を供給する；

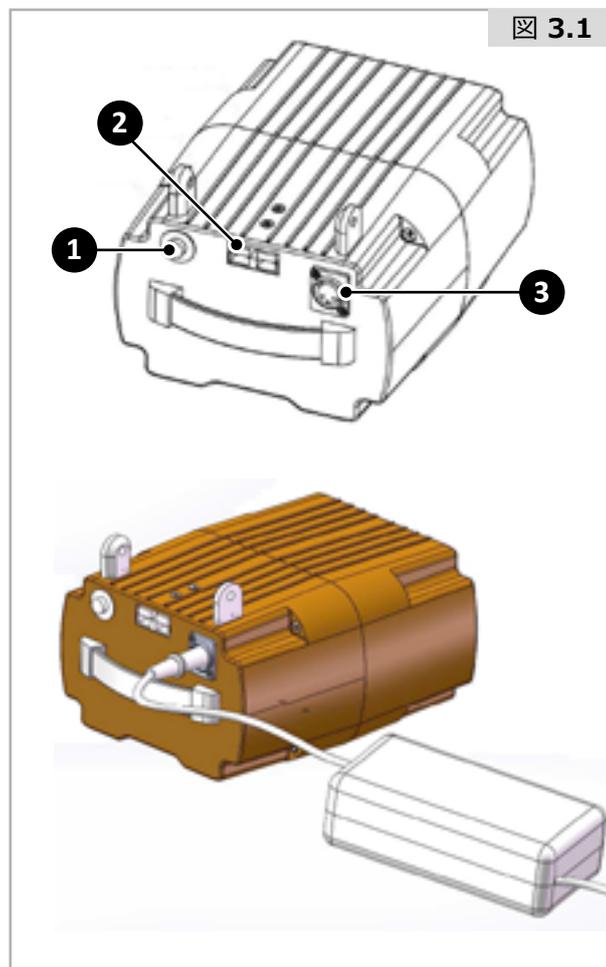
**過負荷保護装置**：過負荷時の停電から保護します；

**充電ポート**：車いすからバッテリーケースを取り外し、充電器を使ってバッテリーを充電してください。

本製品は30Ahのリチウムバッテリー1個を使用し、密閉式でメンテナンスフリーです。

#### ⚠ 警告！

バッテリーの充電には車いすに付属の充電器を使用する必要があります。他の充電器は使用しないでください。



1. 過負荷保護装置
2. 電力供給
3. 充電穴

## バッテリーと充電器に関する安全上の注意

### ⚠ 警告！

バッテリーを作動させる前、および充電を開始する前に、以下の安全上の指示および注意事項を読み、遵守してください。

### ⚠ 危険！

安全上の注意および指示に従わない場合、製品が破損し、感電、火災、重傷の原因となることがあります。リチウムイオンバッテリーには化学物質が含まれており、ここで指定されている安全上の指示に従わないと、危険な反応を引き起こす可能性があります。

### ⚠ 注意！

- 製造者は、これらの指示に従わなかったために生じた損害について、一切の責任を負いません。
- バッテリーの使用に関する安全上の指示および注意事項：
- 初めて使用する前に、バッテリーを満充電してください。
- バッテリーは -20 °C ~ 60 °C の温度でのみ使用すること。
- バッテリーを熱（ラジエーターなど）や火気にさらさないでください。外部の熱にさらされると、バッテリーが破裂する恐れがあります。
- （万一）バッテリーが過熱したり発火したりした場合、バッテリーが水やその他の液体に触れないようにしてください。セルメーカーが推奨する唯一の適切な消火剤は砂です。
- 可能であれば、使用後は毎回バッテリーを充電してください。
- サンライズメディカルが意図した以外の目的で使用する場合は、製造者の書面による承認が必要です。
- バッテリーを開けたり分解したりしないでください。不適切な開封や故意の破壊は、重大な人身事故を引き起こす危険性があります。また、バッテリーを開封した場合、いかなる保証請求も無効となります。
- 充電ソケットのバッテリー接点を金属物に接続したり、接点が金属物に接触したりしないようにしてください。（金属粉など）
- 充電ソケットが汚れている場合は、清潔な乾いた布で拭いてください。
- バッテリーは絶対に水に浸さないでください。
- バッテリーの耐用年数は、とりわけ保管場所に左右されます。従って、バッテリーを高温の場所に長時間放置しないでください。特に、日向に駐車している車のトランクは、保管場所としてではなく、移動のためだけに使用すること。
- バッテリーに機械的な衝撃を与えてはならない。しかし、万が一このような事態が発生した場合は、バッテリーを製造業者に点検してもらわなければならない。販売代理店にお問い合わせください。損傷したバッテリーを使い続けてはいけません。
- 損傷や欠陥がある場合は、バッテリーを特定してチェックする必要があります。販売代理店にご連絡の上、返品・修理に関する次の手順についてご相談ください。欠陥や損傷のあるバッテリーを再度使用したり、開封したりしないでください。
- バッテリーは常に清潔で乾いた状態に保ってください。
- 耐火・耐熱性の場所でバッテリーを充電すること。バッテリーの近くに燃えやすいものや燃えやすいものを置かないでください。
- 取り扱いを誤ると、過熱、発火、爆発につながる恐れがあります。

## バッテリーの保管方法に関する安全上の指示および注意事項：

- バッテリー充電器またはモーターから切り離したら、直ちにバッテリーを保護してください。湿気や異物（金属片、小さな釘、削りくず、その他の導電性金属など）がバッテリー内に入らないようにしてください。
- 保管中にバッテリーを湿気（水、雨水、雪など）にさらさないでください。
- 保管する前にバッテリーを充電し、3か月ごとに充電状態を確認してください。
- バッテリーは涼しく乾燥した場所に保管し、損傷や不正アクセスから保護してください。
- 最適なバッテリー寿命を得るには、温度5°C~25°C、湿度0%~80%で保管する必要があります。
- 温度が45°Cを超える場所や -20°C以下の場所にバッテリーを保管しないでください。
- 直射日光を避けてください。
- バッテリーを使用していないときは、損傷を防ぐため、少なくとも12週間ごとに充電してください。

## 充電手順に関する安全上の指示および注意事項：

### 充電方法

充電器の入力プラグを標準コンセントに接続し、充電器の出力プラグをコントローラーのソケットに接続して充電するか、**バッテリーボックスのインターフェースを接続してバッテリーを取り外して充電**します。

### ⚠ 警告！

- 充電中は車いすを操作しないでください。
- 充電中はバッテリー/バッテリーパックを放置しないでください。
- バッテリーの充電は、換気が良く、乾燥した埃のない環境で行ってください。
- 可燃性の液体やガスがある場所やその近辺でバッテリーを充電しないでください。
- 充電中にバッテリーを湿気（水、雨水、雪など）にさらさないでください。
- 湿気がバッテリーに影響を及ぼす可能性のある室内で充電作業を行わないでください。
- バッテリーの充電は、0 °C ~ 40 °C の温度でのみ行ってください。この温度範囲外で充電を行おうとすると、バッテリー機構が自動的に充電を停止します。
- バッテリーの充電には、指定された充電器のみを使用してください。あなたの販売代理店が関連情報を提供します。

### ⚠ 危険！

- 不適切なバッテリー充電器を使用すると、故障の原因となり、バッテリーの寿命が短くなります。また、火災や爆発の危険もあります。
- 充電が完了したら、充電器を主電源ソケットから外してから、バッテリーから外してください。
- バッテリーを充電したらすぐに、十分な空気循環を確保すること。充電は原則として監視下で行ってください。
- 損傷したバッテリーは再充電したり、それ以上使用したりしないでください。
- 損傷したバッテリー充電器（プラグ、ハウジング、ケーブルの損傷）は使用しないでください。

## バッテリーの輸送および発送方法に関する安全情報と注意事項：

- バッテリーにはリチウムイオンセルが使われています。したがって、バッテリーの輸送および発送には、適用されるすべての法的要件が適用され、これを厳守する必要があります。例えば、欠陥のあるバッテリーを飛行機で輸送してはいけません。
- バッテリーに欠陥がある場合は、専門の販売代理店に直接お持ちください。リチウムイオンバッテリーの郵便等による輸送には厳しい規制があります。
- 再度、販売代理店に相談されることをお勧めします。
- 輸送規制は毎年変更される可能性があるため、旅行に出発する前に、旅行会社、航空会社、船会社に相談し、現在の適用規制について確認することを強くお勧めします。欠陥のあるバッテリーを飛行機に持ち込んだり、手荷物に入れたりしてはいけません。

## 注意：

- 輸送時にバッテリーをデバイスに装着する場合、UN3171に準拠した緩和された輸送規制が適用されます。
- バッテリーを輸送する必要がある場合に備えて、バッテリーの梱包容器を必ず保管してください。
- 輸送の際は、事前に販売代理店に相談ください。

## 充電器に関する安全上の指示および注意事項：

### ⚠ 警告！

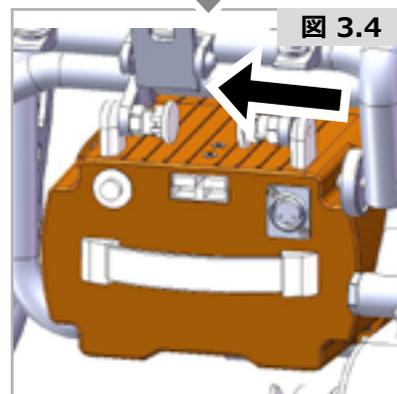
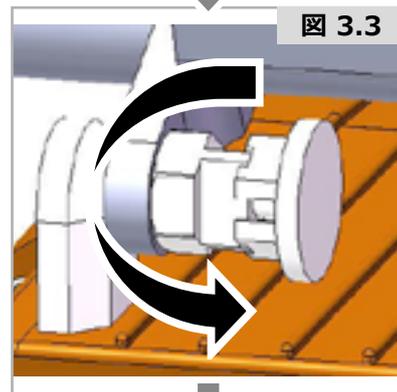
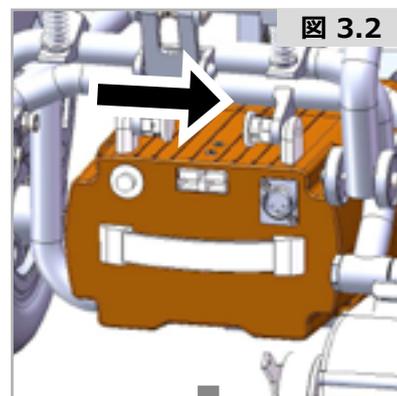
- 充電を開始する前に、充電器に同封されているすべての説明書と注意事項、および以下の注意事項と安全情報を読み、それに従ってください。
- バッテリーの充電には、指定された充電器のみを使用してください。あなたの販売代理店が関連情報を提供します。
- 充電が完了したら、バッテリーから取り外す前に、まず充電器を主電源ソケットから取り外すことをお勧めします。
- 充電中は、充電器を湿気（水、雨水、雪など）にさらさないでください。
- 湿気が充電器に影響を及ぼす可能性のある室内で充電作業を行わないでください。
- 結露に注意すること。充電器を寒い部屋から暖かい部屋に持ち込むと、結露することがあります。この場合、結露がなくなるまで充電器の使用を控えてください。数時間かかる場合があります。
- 充電器は、電源ケーブルや充電器ケーブルを持って持ち運ばないでください。
- 充電器を主電源ソケットから取り外す際に、電源ケーブルを決して引っ張らないでください。
- ケーブルとプラグには絶対に圧力をかけないでください。ケーブルを無理に伸ばしたり曲げたり、壁と窓枠の間に挟んだり、ケーブルやプラグの上に重いものを置いたりすると、感電や火災の原因となります。
- 電源ケーブルと付属の充電ケーブルは、誰も踏んだりつまずいたりしないように、また、他の有害な影響やストレスから保護されるように敷設してください。
- 電源ケーブル、充電ケーブル、またはケーブルに取り付けられているプラグが損傷している場合は、充電器を操作しないでください。損傷した部品は、直ちに正規代理店で交換してください。
- 充電器が強い衝撃を受けたり、落下したり、その他の方法で損傷した場合は、使用または分解しないでください。
- 充電器は子供には使用させないでください。
- 充電器の分解や改造は絶対に行わないでください。
- 充電中に充電器を覆ったり、充電器の上に物を置いたりしないでください。
- 充電プラグの端子を金属で接続しないでください。
- プラグがソケットにしっかりと差し込まれていることを確認してください。
- 濡れた手でプラグに触れないこと。
- 充電器のプラグや主電源プラグが濡れていたり汚れていたりする場合は使用しないでください。プラグを挿入する前に、乾いた布でプラグを拭いてください。

### バッテリーケース取り外し (図 3.2 - 図 3.4)

1. 電源コネクタを抜きます。
2. 一方の端のロックピンを外側に引き、一定角度回転したらロックピンを外し、通常開位置になるようにします。
3. バッテリーケースのハンドルをつかみ、同時に反対側のロックピンを引き抜いてバッテリーケースを取り外します。

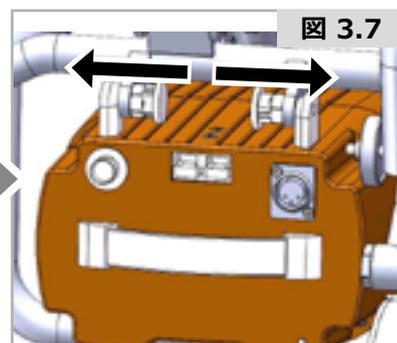
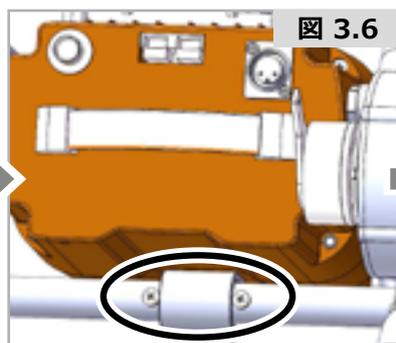
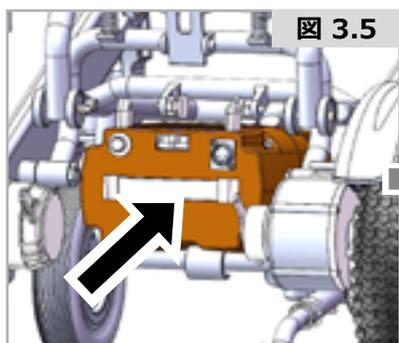
#### 注意：

ジョイスティックとモーターの電源コネクタをあらかじめ外しておきます。



### バッテリーケースを取り付ける (図 3.5 - 図 3.7)

1. バッテリーケースを図のようにフレームに入れます。
2. バッテリーケースを最後まで前方に押し込みます。フレームにはバッテリーケース止め用のねじが2本あることに注意します。
3. バッテリーケースの取付穴とフレームのロックピンの位置を合わせ、ロックピンを挿入し、しっかり固定されていることを確認します。



### 3.3. 電磁ブレーキ

利便性のために、この製品には2つのモードが装備されています：

#### (A) M手動モードと電動モード

1. 各モーターの後部には電磁ブレーキ解除レバーがあります。  
(図3.8 & 図3.9)
2. ハンドルをフリーホイールモードの位置まで押し下げます。
3. ハンドルをフリーホイールモードの位置まで押し上げます。

#### ⚠ 警告！

車いすに乗ったまま、車いすをフリーホイールモードにすることは禁止されています。さもないと、人身事故の原因となることがあります。介助者にサポートをお願いしてください。

#### ⚠ 警告！

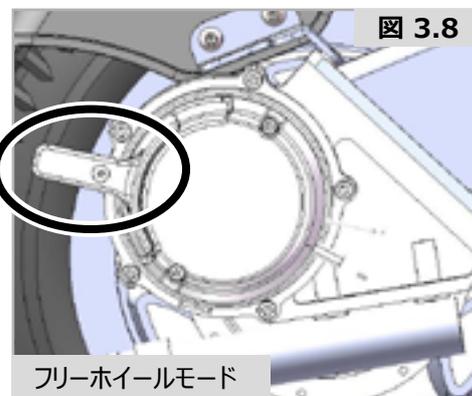
傾斜のある路面では、本製品をフリーホイールモードに設定することは禁止されています。さもないと、車いすが制御不能に滑って人身事故を引き起こします。

#### ⚠ 警告！

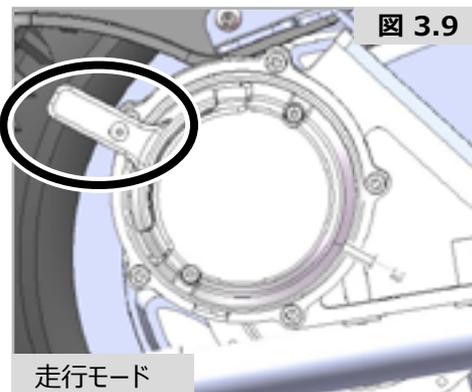
本製品がフリーホイールモードの場合、ブレーキシステムは解除され、下り坂ではこのモードは使用禁止であることに留意してください。

#### ⚠ 警告！

お客様の安全と本製品を不慮の事故から守るため、電磁ブレーキ解除レバーの使用には十分ご注意ください。



フリーホイールモード

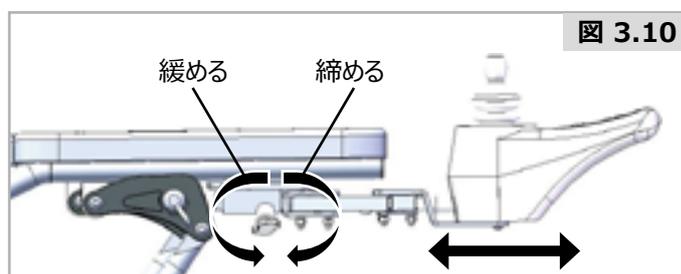


走行モード

### 3.4. コントローラー調整レバー：

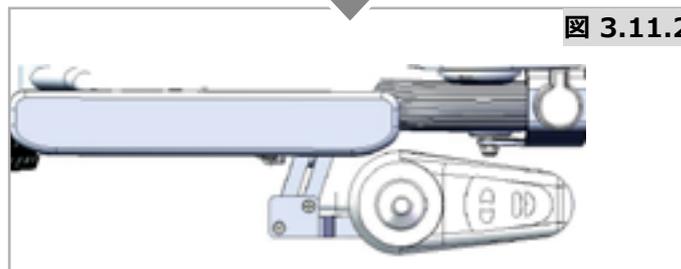
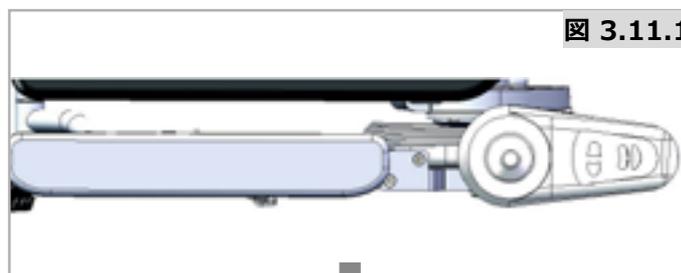
ジョイスティックは、次のように簡単に伸縮できます (図 3.10)

1. プラスチック製のネジを時計回り（上から下）に回し、コントローラー調整レバーを緩めます；
2. コントローラー調整レバーを前方または後方に引き、好みの位置に調整します；
3. プラスチック製のネジを反時計回りに締まるまで回します。



コントローラーは次のように位置を調整できます (図 3.11.1-3.11.2):

1. コントローラーの電源を切ります；
2. コントローラーを右に引き、後ろに引きます。



### 3.5 転倒防止 (図 3.12.1 - 3.12.3)

転倒防止は車いすの安定性を高めるように設計されています。これにより、上り坂で車いすが転倒する可能性を減らすことができます。

転倒防止は、下図に示すように、ポジション1、2、3の3段階で調整できます。

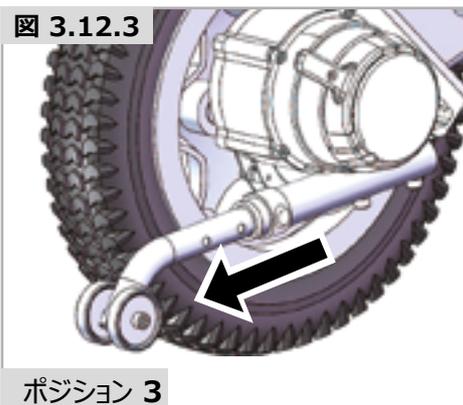
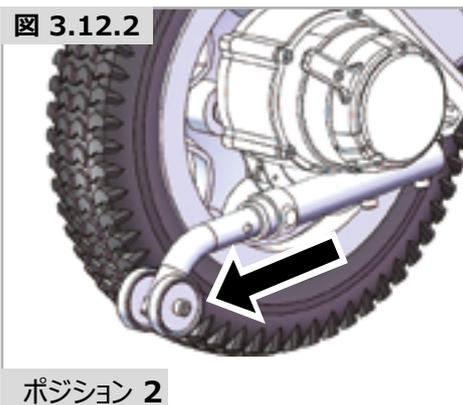
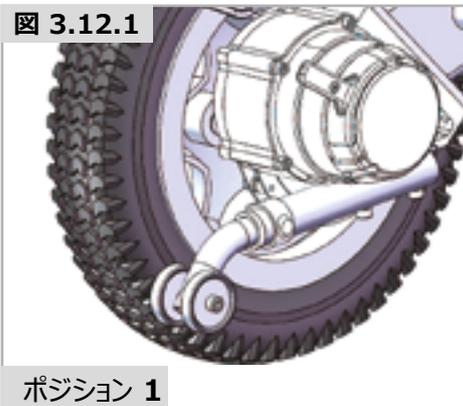
**ポジション 1**：車いすを折りたたむ際は、折りたたみやすいように転倒防止ホイールをポジション 1に調整してください。

#### ⚠ 警告！

ポジション1では、転倒防止は転倒防止として機能しません。車いすを使用する場合、転倒防止をこの位置に調整することは禁じられています。

**ポジション 2**：ポジション2は、屋内のような平らな場所で車いすを使用する場合に使用します。

**ポジション 3**：最も効果的な転倒防止の位置、常にこのポジションに調整します。



### 3.6 アームレスト (図 3.13.1 - 3.13.3)

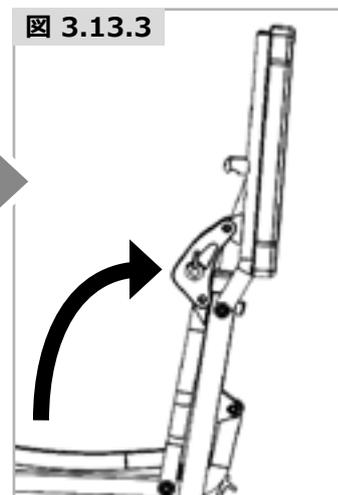
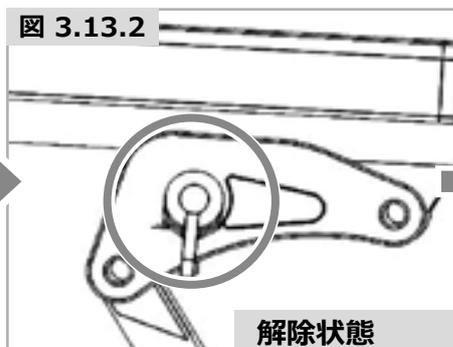
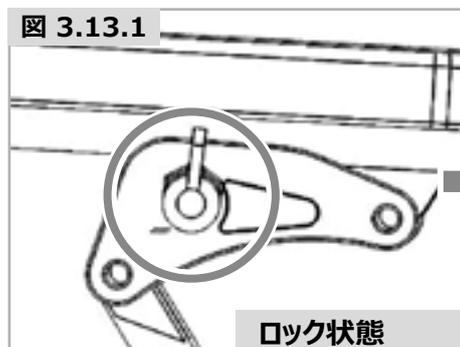
車いすを側面から上下に動かしやすくするため、Q50Rのアームレストは簡単に後ろに倒すことができます。具体的な操作方法は以下の通りです：

1. スイッチを下に回してロックを解除します。この時、アームレストを持ち上げて後ろに回すことができます。
2. スイッチを右に回してロックします。

この車いすは、PUフォームを使用したソフトな張地と衛生的で消毒しやすいPUカバーで仕上げられた快適なアームレストを装備しています。

硬度は 50 +/- 5 ショア Aです。

各アームパッドの寸法は以下の通りです：330 x 55 x 27 (長さ x 幅 x 高さ)



### 3.7 充電手順

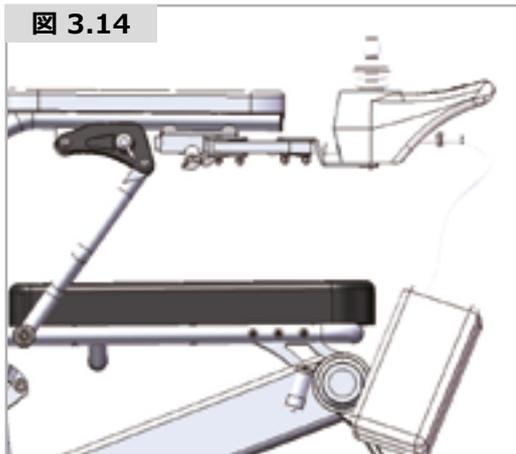
1. 本製品を標準的なコンセントが近くにある場所に駐車し、コントローラーの電源がオフになっていること、および本製品がドライブモードになっていることを確認します；
2. 充電器の3ピンXLRプラグをコントローラーの3穴ソケットに接続します；
3. 充電器の表示ランプが赤（オレンジ）なら充電中、緑なら満充電されたことを意味します。

### 充電頻度

1. 毎日使用する：本製品を毎日使用する場合は、本製品を丸一日使用できるように、一日の終わりに充電してください。
2. とどき使う：使用頻度が低い場合（週に1回以下）でも、少なくとも週に6～8時間は充電する必要があります。

本製品を頻繁に使用しない場合は、バッテリーを大切に、少なくとも週に1回は充電することをお勧めします。

長期間使用しない場合は、バッテリーを充電してから保管してください。ケーブルを抜き、暖かく乾燥した環境で製品を保管してください。極端な寒さ、極端な暑さなどの極端な温度は避けましょう。凍結したバッテリーは充電しないでください。



### 3.8. 移乗

車いすと他の座席を移動する際は、まず電源をお切りください。車いすは移乗の際、負荷がかかると横滑りする可能性があります。人身事故が起きないように、予防措置が必要であることを十分確認すること。

注意：動くことができ、上半身の力がある利用者であれば、この動作は単独で行うことができます。

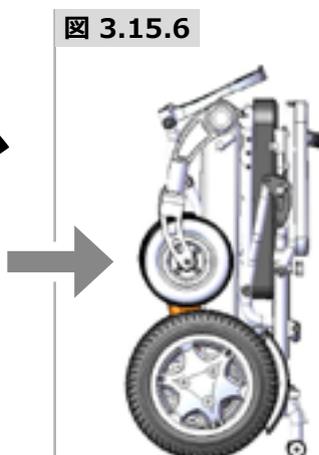
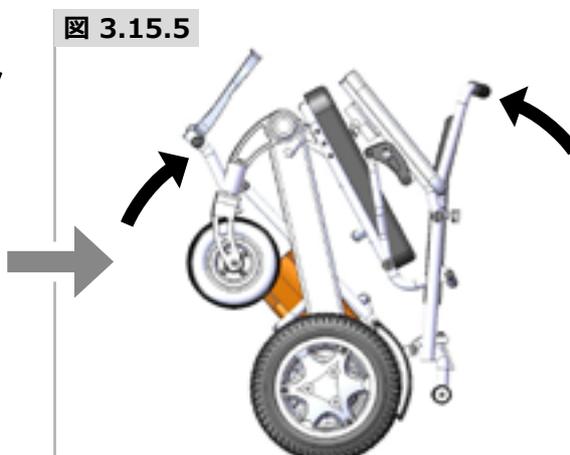
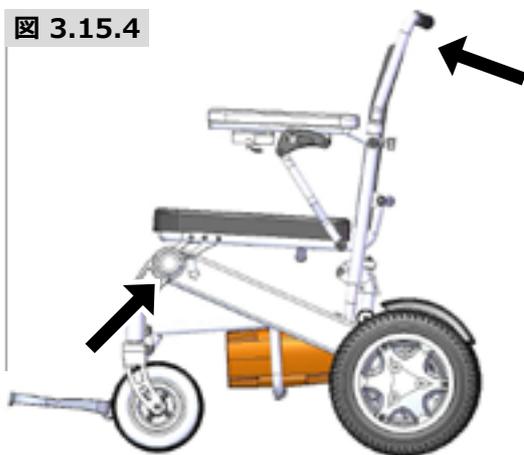
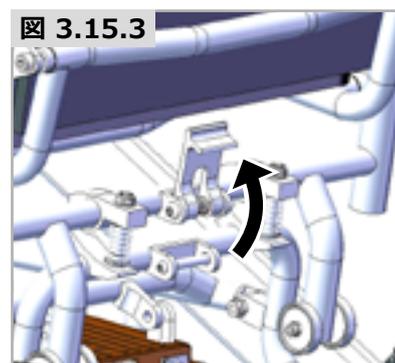
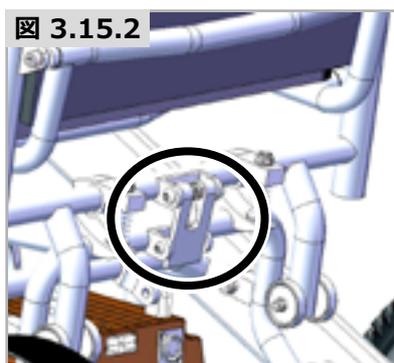
1. 車いすをできるだけ目的の座席の横に近づけます。
2. 車いすを正しく設置した後、車いすがドライブモードになっていることを再確認します。
3. フットプレートを折りたたみます。
4. 目的のシートに近い方のアームレストを後ろに倒します。
5. 車いすの前方から目的の座席までゆっくりと移動します。

移乗の際、シートクッションの使用範囲を狭めるか、身体の下に全く使用しないこと。また、移乗の際、つまりシートクッションから離れた後は、横滑りに注意してください。可能であれば、車いすと椅子の上に長いボードを置いて、移乗を補助することもできます。

### 3.9. 折りたたみ (図 3.15.1 - 3.15.6)

車いすを折りたたむとスペースを有効活用でき、保管や移動にも便利です。具体的な方法は以下の通りです：

1. 転倒防止をポジション1に調整します。  
(3.5.転倒防止 参照)
2. ロックを解除します。
3. 車いすを折りたたみます。



## 4.0 輸送

Q50Rは、自動車の乗員用シートとして使用することは認可されていません。そのため、車いすに座ったまま自動車で移動することはできません。そして、本製品にはラップベルトが装備されていますが、車での移動には対応していない設計となっています。

### 車いすを車で移動させる

ステップ 1: 車いすを折りたたみます

ステップ 2: 電源コネクターを抜きます

ステップ 3: 車いすを車のトランクに入れます

#### ⚠ 警告！

車いすの調節可能な部分や可動部分を持って車いすを運ぶことは禁止されています。人身事故や車いすの破損の原因となります。

#### ⚠ 警告！

自動車が動いている時に、電動車いすに座ることは禁止されています。さもないと、人身事故の原因となります。

#### ⚠ 警告！

電動車いすの輸送中の安全確保を必ず行ってください。そうしないと、人身事故や車いすの破損の原因となります。

### 4.1 悪天候に対する防護策

#### ⚠ 警告！

本製品を湿度の高い環境（雨、雪、霞、水が沢山流れる場所など）にさらさないでください。そうしないと製品を損傷することになり、濡れた製品は使用前に乾燥させる必要があります。

### 4.2 飛行機での旅

#### ⚠ 警告！

IATA（国際航空運送協会）の航空運送承認に準拠するため、Q50Rはバッテリーを装着した状態で購入時の輸送箱に入れてのみ旅客機に載せることができます。電動製品の空輸は、航空会社によってかなり異なります。どのような場合でも、サンライズメディカルでは、ご旅行の前に航空会社にお問い合わせいただき、最新の条件をご確認いただくことをお勧めしています。

## 5.0 お手入れ&洗浄方法

本製品は定期的なメンテナンスが必要な電動車いすです。メンテナンスは非常に重要です。このセクションの保守点検の指示に従っていただければ、この製品を簡単に、そして何年も快適にお使いいただけます。自分でできる定期点検もあれば、販売代理店に手伝ってもら点検もあります。本製品の保守や操作に関するご質問は、本製品の販売代理店にお問い合わせください。

#### ⚠ 警告！

この製品は、自然環境の影響を受けやすい大抵の電気機器や機械機器と同様です。

いずれにしても、湿度の高い環境は避けること。水や濡れた環境に直接接触すると、車いすの電気装置や機械装置が故障する恐れがあります。

水は電子部品の腐食やフレームの錆の原因となります！

本製品が水に触れた場合、以下のメンテナンスを行ってください：

1. 布などで水分をできるだけ拭き取り、乾燥した場所に保管します。
2. 使用前にすべての安全テストと動作テストを実施してください；
3. 異常が発生した場合は、本製品の販売元にご連絡ください。

### 5.1 一般ガイダンス

1. コントローラー、特にジョイスティックを叩いたりしないようにしてください；
2. 過熱、低温、湿気などの過酷な条件に長時間さらさないようにし、コントローラーを清潔に保ってください；
3. すべての電気接続がしっかりと確実に接続されていることを確認し、充電器のケーブル接続をチェックしてください。
4. バッテリー残量のランプがすべて点灯している場合、バッテリーには十分な電力があり、コントローラーと電気システムは正常に動作しています；
5. バッテリー残量表の赤いランプがゆっくり点滅している場合は、バッテリーの残量が少なく充電が必要であることを示していますが、コントローラーと電気システムは正常に動作しています；
6. バッテリー残量が高速点滅した場合、コントローラーはエラーを検出しています。トラブルシューティングの表を参照してください；
7. すべてのケーブル接続が確実に接続され、腐食がないことを確認します；
8. すべてのホイールベアリングは潤滑密封されており、潤滑油を加える必要はありません。
9. 各走行プロファイル（インストールされている場合）で車いすを運転し、車いすが以前と同じように機能することを確認してください。
10. レッグレスト、アームレストなどが車いすに正しく配置され、取り付けられていること、またすべての固定具が十分に締め付けられていることを目視で確認してください。

#### ⚠ 警告！

車いすのメンテナンスや修理を行った後は、使用する前に車いすが正しく機能していることを確認する必要があります。

## 5.2 製品点検

### 5.2.1 毎日のチェック：

コントローラーの電源を切り、ジョイスティックを点検し、曲がったり壊れたりしていないことを確認し、手を離すと元の位置に戻ることを確認します。ジョイスティックのゴム製ベースが破損しているかどうかを確認するには、ベースを目視で確認するだけで十分です。コントローラーのケーブルに亀裂や破損がないか、ワイヤーがむき出しになっていないか、目視で点検してください。ケーブルに問題がある場合は、販売代理店にご連絡ください。

### 5.2.2 毎週のチェック：

バッテリーボックスからコントローラーのコネクターを外し、接続を点検し、腐食がないか確認します。必要であれば、販売代理店にご連絡ください；

ブレーキを点検します。この点検は平らな場所で行い、周囲に十分なスペースがなければなりません。

#### ブレーキの点検

1. コントローラーの電源を切ります。1秒後、電源表示を確認し、バッテリーに電力があることを確認します；
2. ジョイスティックをゆっくり前に押し、ブレーキの「カチッ」という音が聞こえるように誘導します。すぐにジョイスティックを放します。ジョイスティックを数秒間押すたびに、ブレーキの作動音が聞こえるはず；
3. この操作を3回繰り返し、コントローラーを後ろ、左、右に押し確認します。

### 5.2.3 毎月のチェック：

1. 前輪と駆動輪の摩耗を点検します。メンテナンスが必要な場合は、販売代理店にご連絡ください；
2. フロントフォークに摩耗や緩みがないか点検します。これは、調整が必要であるか、ベアリングの交換が必要であることを示している可能性があります。修理または交換については、販売代理店にお問い合わせください；
3. 本製品を清潔に保ち、髪の毛、食べ物、飲み物、残留物などのゴミがないようにしてください。

#### その他の関連状況

温度（車いすの一部には温度に影響されやすい部分があります）

- 極端な低温では、バッテリーが凍結することがあります。充電器のタイプ、使用方法、バッテリーの構成など、特殊な温度で凍結を引き起こす可能性のある要因はたくさんあります。（密閉型鉛蓄電池やゲルバッテリーなど）
- 過度の温度は車いすの速度を低下させます。コントローラーの安全性能は、モーターやその他の電子部品を損傷から守りません。

## 5.3 中長期の保管：

車いすを長期間（1週間以上）保管する場合は、以下の簡単な指示に従ってください：

車いすを少なくとも24時間満充電してください。

充電器を外します。

バッテリーを外します。

#### ⚠ 警告！

決して車いすを以下に保管しないでください：

- 屋外
- 直射日光の当たる場所  
（プラスチック部分が変色することがあります）
- 直射熱源の近く
- 湿気の多い環境
- 寒い環境
- バッテリー/バッテリーボックスを接続した状態  
（コントローラーの電源がオフの場合でも）

上記のすべてを避けることで、バッテリーの深放電を最小限に抑え、バッテリーの寿命を延ばすことができます。

車いすを使用できる状態に戻す際は、バッテリー/バッテリーボックスを再接続し、車いすを使用する前に少なくとも24時間充電してください。

## 5.4 電動車いすの洗浄

製品の寿命を延ばし、新品の状態を長く保つためには、適切な洗浄と消毒が不可欠です；COVID-19のようなバクテリアやウイルスの蔓延を防ぐためにも必要なことです。

### 洗浄 vs. 消毒

まず覚えておいて頂きたいのは、洗浄と消毒は同じではないということです。洗浄によって、私たちは表面の細菌や汚れを取り除きますが、細菌を死滅させるわけではありません。細菌や汚れを取り除くことは、細菌の数を減らし、感染症を広げるリスクを減らすだけです。

一方、車いすの消毒は、化学製品を使ってバクテリアなどの微生物を殺します。

この作業は、必ずしも汚れた表面をきれいにするものではありません。洗浄後に表面の雑菌を殺すことで、感染症の減少をさらに防ぐことができます。

### 洗浄と消毒

車いすやスクーターは週に一度、濡らさない程度に少し湿らせた布で拭き、モーターの周りに溜まった毛羽やホコリは吹き飛ばすか、ホコリを払ってください。

#### ⚠️ 注意！

車いすを掃除した後に濡れたり湿ったりした場合、または濡れたり湿った環境で使用した場合は、必ず車いすのすべての部分を乾かしてください。

車いすのクリーニングにホースや高圧洗浄機、スチームクリーナーを使用しないでください。

#### ⚠️ 危険！

複数の人が同じ車いすを使用する場合は、交差感染を防ぐために車いすを十分に洗浄することが重要です。

再使用時の衛生対策：車いすを再利用する前に、入念な準備が必要です。使用する消毒剤のメーカーの指示に注意してください。

張地／シートの破れ、へこみ、摩耗、たるみがないか点検してください。特に金属に近い張地は、姿勢が悪くなったり、快適性や圧力緩和のレベルが低下したりする恐れがあります。

車いすを再利用する前に、入念な準備が必要です。使用者と接触するすべての表面は、消毒スプレーで処理しなければなりません。

そのためには、速やかに消毒する必要がある医療品や医療機器には、その国で認可／推奨されている即効性のあるアルコール系消毒剤を使用する必要があります。使用する消毒剤のメーカーの指示に注意してください。一般的に、縫い目を完全に消毒することは保証できません。従って、活性剤による微小細菌汚染を避けるため、お住まいの地域の感染防止法に従って、座布および背布を廃棄することをお勧めします。

#### ⚠️ 注意！

溶剤、漂白剤、研磨剤、合成洗剤、ワックス磨き、エアゾールは使用しないでください。

- 消毒剤は、メーカー指定の希釈液で使用することができます。表面がきれいな水で洗い流され、十分に乾燥されていることを確認します。表面専用の除菌剤を使用して消毒するか、少なくとも70%のアルコール溶液を含むウェットティッシュで消毒するか、その他市販の表面消毒用の認可された溶液を使用してください。これらの製品には殺菌性、殺ウイルス性が表示されています。除菌剤は少なくとも15分間は表面に残っていなければなりません。その後、表面を拭き取り、無菌布ですすいでください。

#### ⚠️ 警告！

商業用または家庭用の洗浄剤のラベルは必ずお読みください。常に注意深く指示に従ってください。

### 洗浄管理：& コントローラー

車いすのコントローラーが汚れた場合は、薄めた消毒液を含ませた湿った布で拭いてください。ジョイスティックをクリーニングするときは、必ず電源を切った状態で行ってください。

**特殊コントロール;** 装着されている場合 ジョイスティック（すべてのタイプ）は、交差感染の可能性を避けるため、必ず中性消毒剤と洗浄布で洗浄してください。

薄めた洗剤で湿らせた布で、制御装置とキーパッドを洗浄してください。コントロールキーパッドを洗浄する際は、過度の水や力を使わないように注意してください。電気コネクタに水が入らないようにしてください。

### ⚠ 注意！

研磨剤や酒精を主成分とするクリーナーは絶対に使用しないでください。

### シーティングの洗浄:

スイングアウエイトレイなどの部品や付属品は、湿らせた布で拭いてください。すべてのラテラルサポート、ヘッドレスト、アームレスト、サイドガード、カーフパッド、ラップベルト、ニーパッドは湿らせた布で拭いてください。

### ⚠ 注意！

砂や海水（冬の塩）は、前輪と後輪のベアリングにダメージを与えます。車いすに触れた後は、車いすを十分に洗浄してください。

### ⚠ 注意！

化学物質の過剰使用や誤った化学物質の使用は、使用する材料の腐食や劣化につながる可能性があります。

- 体液は、使用されている素材の腐食や劣化につながる可能性があります。体液が付着した後は、必ず車いすの全ての部分を洗浄・消毒してください。

### 再使用時の衛生対策:

車いすを再利用する前に、入念な準備が必要です。使用者と接触するすべての表面は、消毒スプレーで処理しなければなりません。

そのためには、速やかに消毒する必要がある医療品や医療機器には、その国で認可／推奨されている即効性のあるアルコール系消毒剤を使用する必要があります。

使用する消毒剤のメーカーの指示に注意してください。

一般的に、縫い目を完全に消毒することは保証できません。従って、活性剤による微小細菌汚染を避けるため、お住まいの地域の感染防止法に従って、座布および背布を廃棄することをお勧めします。

## 6.0 故障修理の手引き

現象	考えられる原因	解決方法	交換部品の数	入手方法
走行距離が短い	A: バッテリーの充電時間が短い B: バッテリーが老朽化し、蓄電量が不足している	A: バッテリーを一晩充電するか、8時間充電する B: バッテリーを交換する	A: B: バッテリー x 1	ご購入は正規販売代理店または Intco までお問い合わせください
バッテリーの充電ができない	A: 充電器が故障している B: バッテリー配線が緩んでいるか、バッテリーヒューズが損傷している C: 充電用コンセントが壊れている D: 充電器、充電器ワイヤー、プラグ、または内部配線の不良	A: 充電器の交換 B: すべての配線を点検し、配線を接続するか、ヒューズを交換する C: 新しい電源コンセントに交換する D: 充電器の交換や内部のオーバーホールが必要な場合もある	A: 充電器 x1 B:/ C:/ D: 充電器 x1	ご購入は正規販売代理店または Intco までお問い合わせください
バッテリー充電電流が大きすぎる	バッテリーが損傷している	バッテリーがショートしていないか点検する必要に応じてバッテリーを交換する	バッテリーx1	ご購入は正規販売代理店または Intco までお問い合わせください
充電表示は、充電後すぐにバッテリー残量が少ないことを示す バッテリーが老朽化し、充電が保存できない	A: バッテリーが老朽化し、充電を保存できない B: 回路故障 C: 充電器の故障	A: バッテリーを交換する B: 販売代理店/メーカーにお問い合わせ C: 充電器の交換は、販売代理店/メーカーにお問い合わせ	A: バッテリー x1 B:/ C: 充電器 x1	ご購入は正規販売代理店または Intco までお問い合わせください
充電後すぐにバッテリー表示が点滅し、バッテリー残量が少ないことを示す	A: バッテリーの老化 B: 回路故障 C: 充電器の故障	A: バッテリーを交換する B: 販売代理店/メーカーにお問い合わせ C: 充電器の交換	A: バッテリー x1 B:/ C: 充電器 x1	ご購入は正規販売代理店または Intco までお問い合わせください
車いすが走行しない	A: 電動車いすが手動モードになっている B: バッテリーの充電が必要 C: 充電器のプラグが抜けている D: 回路故障	A: モーターのレバーを電動ポジションにする B: バッテリーは充電されている C: 充電器のプラグを抜く D: バッテリーのプラス側ヒューズを点検し、必要であれば交換する。そうでない場合は、内部検査が必要となる。	A/ B/ C/ D/	ご購入は正規販売代理店または Intco までお問い合わせください
モーターの異音や異常動作	回路故障	販売代理店/メーカーにお問い合わせ	/	ご購入は正規販売代理店または Intco までお問い合わせください
片方のホイールしか回らない	A: 回路故障 B: 片方のモーターレバーが手動モードになっている	A: メンテナンスについて、販売代理店/メーカーにお問い合わせ B: モーターレンチブレーキを電動ギアに移す	A:/ B:/	ご購入は正規販売代理店または Intco までお問い合わせください
コントローラーエラーまたは反応がない	A: 回路故障 B: コントローラーのプログラムが正しくされていない	A: メンテナンスについて、販売店/メーカーにお問い合わせ B: コントローラーが再プログラムされている	A:/ B:/	ご購入は正規販売代理店または Intco までお問い合わせください
車いすが指示に反応しない	A: バッテリー端子の接続不良	バッテリーの接続端子を清掃する不具合が改善されない場合は、販売代理店またはメーカーに連絡してメンテナンスを受ける	/	ご購入は正規販売代理店または Intco までお問い合わせください
充電しても電源ランプが表示されない	A: 回路故障	バッテリーが正常かどうかを確認するそうでない場合は、販売代理店またはメーカーに修理を依頼する	/	ご購入は正規販売代理店または Intco までお問い合わせください

**注意：** 車いすの交換や分解が必要な場合は、お近くの正規販売代理店または Intco にご相談ください。車いすの損傷や人身事故の原因となるため、ご自身で分解・交換することは禁止されています。

## 故障の自己診断

バッテリー表示の5つのLEDがすべて点滅している

これは、新しいVSIのシステムエラーが車いすの電気システムのどこかで問題を検出したことを示しています。以下の手順に従ってください。

1. コントローラーの電源を切ります。
2. 車いすとコントロールシステムの全てのコネクタがしっかりと接続していることを確認してください。
3. 問題が見つからない場合は、セルフヘルプガイドをご覧ください。
4. コントローラーのスイッチをもう一度入れ、車いすを走行してみてください。安全回路が再び作動した場合は、スイッチを切り、車いすを使用しないでください。販売代理店にお問い合わせください。

回数	診断	解決方法
1	バッテリーの充電が必要か、バッテリーの接続不良	バッテリーの接続を確認する接続に問題がなければ、バッテリーを充電してみる
2	左側のモーターの接続不良	左側モーターの接続を確認する
3	左側のモーターのバッテリー接続がショートしている	販売代理店にお問い合わせ
4	右側のモーターの接続不良	右側モーターの接続を確認する
5	右側のモーターのバッテリー接続がショートしている	販売代理店にお問い合わせ
6	使用されなかった	/
7	ジョイスティックの故障	コントローラーの電源を入れる前に、ジョイスティックが中央の位置にあることを確認する
8	コントローラーの故障	すべての接続が確実に行われていることを確認する
9	パーキングブレーキの接続不良	パーキングブレーキとモーターの接続を確認する コントローラーの接続が確実であることを確認する
10	コントローラーに過度の電圧が加わった	通常バッテリーの接続不良が原因 バッテリーの接続を確認する

その他、代理店による修理が必要な場合：

- モーターから大きな異音がある
- 接合部のひどい亀裂や破裂
- 走行できない
- タイヤの摩耗と損傷
- 深刻なジッターの発生

## 7.0 EMC 指針

### 7.1 安全について：電磁波

電動車いすの標準バージョンは、電磁放射（EMC）7176-21要件に関して適用される要件でテストされています。これらのテストにもかかわらず、電磁波が車いすに影響を及ぼす可能性を排除することはできません。

例えば：

- 携帯電話
- 大型医療機器
- その他の電磁波発生源

車いすが電磁場に干渉する可能性は否定できません。

例えば：

- 店舗のドア、
- 店舗の盗難警報システム、
- 車庫用開閉装置

万一、このような問題が発生した場合は、直ちに販売代理店にご連絡ください。

以下のケーブルはEMCの参考情報です。:-

ケーブル	最大ケーブル長さ シールド付き/シールド 無し		個数	ケーブル 分類
AC 電源ライン	1.7m	シールド無	1 セット	AC 電源
DC 電源ライン	1.15m	シールド無	1 セット	DC 電源

#### 電磁両立性（EMC）に関する重要な情報

電動車いすはEMCに関する特別な注意が必要です。取扱説明書に記載されているEMC情報に従ってご使用ください。;

電動車いすは、イミュニティとエミッションの両方でIEC 60601-1-2:2014規格に適合しています。

とはいえ、特別な注意が必要です：必須性能のない電動車いすは、在宅医療環境での使用を目的としています。

#### ⚠ 警告！

携帯用RF通信機器（アンテナケーブルや外部アンテナなどの周辺機器を含む）は、製造元が指定したケーブルを含め、電動車いすのいかなる部分にも30cm以上近づけないでください。さもなければ、この機器の性能劣化を招く恐れがあります。

アクセサリおよびJIANGSU INTCOが指定した以外のケーブルおよびアクセサリ（ただし電動車いすのJIANGSU INTCOが内部部品の交換部品として販売する付属品およびケーブルを除きます）の使用は、電動車いすのエミッションが増加したり、イミュニティが低下したりする可能性があります。

#### ⚠ 警告！

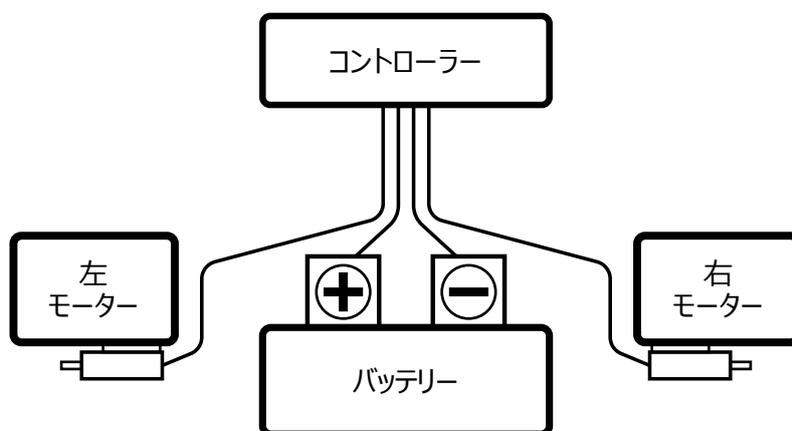
警告：本電動車いすを他の機器に隣接させたり、積み重ねたりして使用することは、不適切な操作の原因となるため避けてください。

AC入力電圧が遮断された場合、電動車いすはバッテリーの充電を停止し、電力供給が回復すれば、自動的に回復するはずでず。この劣化は、許容できないリスクにつながるものではなく、基本的な安全性や本質的な性能の喪失につながらないため、受け入れられるべきです。

表4-入力A.C.電源ポート

現象	基本EMC規格	イミュニティテストレベル
		在宅医療環境
電気的高速過渡現象/バースト	IEC 61000-4-4	±2 kV 100kHz 繰り返し周波数
サージ ライン間	IEC 61000-4-5	±0.5 kV, ±1 kV
RFフィールドによって誘発される 伝導妨害	IEC 61000-4-6	3V, 0.15MHz-80MHz ISMバンドおよび0.15MHz~80MHzのアマチュア無線バンドで6Vを使用 80%AM 1kHz時
電圧低下	IEC 61000-4-11	0% UT; 0.5 サイクル 0°, 45°, 90°, 135°, 180°, 225°, 270°, 315° にて
		0% UT; 1 サイクル と 70% UT; 25/30 サイクル 単相: 0° にて
電圧遮断	IEC 61000-4-11	0% UT; 250/300 サイクル

電気回路図



## 8.0 廃棄とリサイクル

**注意:** チャリティーや医療ローン制度の一環として、機器が提供された場合、その機器はあなたの所有物ではない可能性があります。不要になった場合、その後、機器を利用できるようにした組織の指示に従って返却してください。

電気・電子機器は、一般家庭廃棄物とは別に、国が指定した場所に廃棄する必要があります。使用済み電化製品を正しく廃棄し、分別回収することは、健康や環境への潜在的なダメージを防ぐことにつながります。

これは、使用済み電気・電子機器の再利用とリサイクルのための要件です。

使用済み機器の廃棄に関する詳しい情報は、お住まいの地方自治体、廃棄物処理業者、製品を購入した販売代理店、または販売担当者からお聞きください。

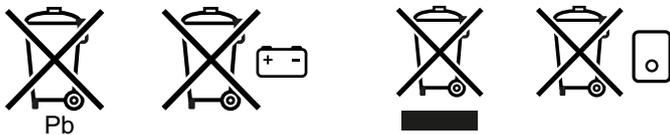
本情報は、欧州連合加盟国で設置・販売され、欧州指令 2002/96/ECの対象となる機器にのみ適用されます。欧州連合（EU）加盟国以外の国では、電気・電子機器廃棄物の処理に異なる条件が適用されます。

### 使用された材料:

次のセクションでは、機器とその包装の廃棄またはリサイクルを考慮して、機器に使用されている材料について説明します。また、廃棄またはリサイクルに関して、特別な地域規制が施行されている場合があります。（これには、廃棄前の機器の洗浄または汚染除去を含むことができます）

アルミニウム:	ホイール、ステアリングチューブ、フレーム部品、メインプレーキレバー、ハンドルバー、ドッキンググラブ
スチール:	フレーム、中間サブフレーム、フォーク
プラスチック:	ハンドル、プラグ、ハウジング部品、タイヤ
梱包:	柔らかいポリエチレン製、段ボール
バッテリー:	リチウムバッテリー（危険物）

より詳細な情報については、バッテリーのセクションをご覧ください。



## 9.0 サービスアドバイス - サービス履歴

このセクションは、車いすの修理や点検の記録を残すためのものです。  
サービス代理店がこのセクションに記入し、マニュアルをお客様にお返しします。

**注意:** 保証、サービス、修理が必要な場合は、最寄りのサンライズメディカル認定サービス代理店までご連絡ください。

	1	2	3	4
シリアルナンバー				
年				
サービス提供日				
コントローラー				
オン/オフ スイッチ				
出力プラグ				
操作				
ダイナミックブレーキ				
プログラム可能な設定				
バッテリー				
物理的損傷				
接続				
放電検査				
ホイール/タイヤ				
摩耗				
圧				
ベアリング				
ホイールナット				
モーター				
ワイヤー				
ノイズ				
接続				

	1	2	3	4
ブレーキ				
ブラシ				
フリーホイール 器機				
シャーシ (フレーム)				
状態				
操縦性				
生地製品				
シート				
背もたれ				
アームレスト				
電子機器				
織機の状態				
接続				
テスト走行				
前進				
後進				
緊急停止				
左回転				
右回転				
傾斜の上り下り				
障害物の乗り越え				
パーキングブレーキ				

### 修理業者のみ：

必要な部品は、サンライズメディカルウェブサイト、またはカスタマーサービスもしくはサービス部門に直接お問い合わせください。  
不正な部品を使用したり、不正な改造を加えたりしないでください。

## 10.0 保証

本保証内容は、お客様の法的権利に何ら影響を与えるものではありません。

INTCO\* は、保証条件に定めるとおり、製品をご購入いただいたお客様に対し、以下を対象とした保証を提供します。

### 保証条件:

1. 製造上および/または材料上の欠陥により、24ヶ月以内に製品の部品またはパーツが修理または交換を必要とした場合、該当する部品またはパーツは無料で修理または交換されます。保証の対象となるのは製造上の欠陥のみです。
2. 保証を履行するためには、問題の内容を正確に把握した上で、サンライズメディカルカスタマーサービスにご連絡ください。サンライズメディカルカスタマーサービスの営業地域外でお客様が製品を使用される場合、修理または交換はメーカー指定の他の代理店でも行います。車いすの修理は、必ずサンライズメディカル指定のカスタマーサービス代理店（販売代理店）にて行ってください。
3. 本保証の範囲内で修理・交換した部品については、当社は 1. に基づき、車いすの残りの保証期間について、本保証約款に基づく保証を提供します。
4. お客様の負担で取り付けられた純正交換部品については、この保証条件に従って、（取り付け後）12ヶ月の保証が提供されます。
5. 以下の理由により、製品または部品の修理または交換を必要とする場合、本保証の請求はできません：
  - a. 装着されている以下の部品を含むが、これらに限定されない通常の消耗品：バッテリー、アームレストパッド、シート生地、タイヤ、ブレーキシュー、先端タイプなど
  - b. 製品に過負荷をかける場合は、ECラベルの最大荷重値をご確認ください
  - c. 製品または部品が、取扱説明書および/またはサービス指示書に示された製造者の推奨に従って保守またはサービスされていない場合
  - d. 純正付属品として指定されていない付属品が使用されている場合
  - e. 放置、事故、不適切な使用により製品または部品が損傷した場合
  - f. 製品部品に製造会社の仕様から逸脱した変更や改造が行われた場合
  - g. 弊社カスタマーサービスに連絡する前に修理が行われた場合
6. 本保証は、製品をサンライズメディカルから購入した国の法律の適用を受けます。

\* 製品を購入したサンライズメディカルの拠点を意味します。





JIANGSU INTCO MEDICAL  
PRODUCTS Co., Ltd



No. 77, Yandunshan Road,  
Dagang Zhenjiang,  
Jiangsu Province China

サンライズ メディカル ジャパン 株式会社



〒349-1145

埼玉県加須市間口456番地1

お問い合わせ : [info@sunrisemedical.jp](mailto:info@sunrisemedical.jp)

CE



OM\_Q50R\_EU\_EN\_Rev.C\_2024-01-08